平成２１年度　東京都税制調査会小委員会　毎回の論点（案）

第１回（４月９日）

テーマ１　国の税制改革と地方税制の方向について （フリートーキング）

【意見交換】

- 政府の中期改革プログラムに示された税制改革の方向への所感と都税調への期待について

- 「分権」について考えること

第２回（５月１２日）

テーマ１　地方税制のグリーン化の理念と制度設計について

【論点】

- 税制のグリーン化の意義と進める上での課題についてどのように考えるか。
- 既存のエネルギー関係諸税との関係整理をどのように進めることが適当か。
- 環境税は、どのような考え方に基づいて制度設計（課税のインパクト、課税主体、課税対象など）すべきか。また、地方税として仕組むことは可能か。
- 地方税のグリーン化について、他にどのようなメニューが考えられるか。
- レベニュー・ニュートラルのメニューとして、どのようなことが考えられるか。

※ 諸富委員のプレゼン
『地方税制のグリーン化の課題　－中央環境審議会の検討成果から－』

第３回（６月中旬）

テーマ１　分権を支える地方税体系について

【論点】

- 地方の役割に見合った財源を地方税で賄うためには、基幹税を国と地方で分かち合うこと、基幹税によっては地方税を主体にすることが必要と考えられるが、地方の基幹税には何がふさわしいか。

テーマ２　個人所得課税の再分配機能の回復と個人住民税のあり方について

【論点】

- 社会保険料や消費税の負担も含め、個人所得課税についてはどのような見直しが必要か。

- 個人住民税は一律の税率を適用しなければならないこととされているが、地方自治体の裁量で累進税率を適用できるようにすることについて、どのように考えるか。また、均等割の税率についてどう考えるか。

※ 関口委員のプレゼン
『税制改革の将来構想　－地方税の視点から－』

第４回（７月上旬）

テーマ１　法人所得課税及び地方法人課税のあり方について

【論点】

- 政府の中期プログラムでは、課税ベースの拡大と実効税率の引下げを検討するとされているが、どのように考えるか。

- 法人事業税・法人住民税のあり方について

テーマ２　消費税・地方消費税の税率引上げを巡る諸課題について

【論点】

- 国民の安心のための財源確保が経済社会の活性化につながるという意見についてどう思うか。また、消費税率引上げのタイミングについてどのように考えるか。

- 消費税の所得に対する逆進性をどう考えるか。また、低所得者層の負担への配慮はどのような方法によるべきか。

- 消費税・地方消費税の使途についてどう考えるか。

※ 沼尾委員のプレゼン　『法人の公的負担』
　土居委員のプレゼン　『法人課税の問題点』

第５回（７月下旬）

テーマ１　地域間の格差と個人間の所得格差について

【論点】

- 地域間の格差についてどう考えるか。また、大都市や東京の役割についてどのように考えるか。

- 地域間の財政調整あるいは財源保障は、どのような考え方に基づきどこまで行うべきと考えるか。

- 地方法人特別税・同譲与税の問題をどのように考えるか。

※ 西川委員のプレゼン　『「所得格差」と自治体の意思決定』
　林委員のプレゼン　『再分配政策と地方財政』

第６回（９月上旬）

テーマ１　地方税制のグリーン化に関する分科会の検討結果について

テーマ２　平成21年度中間報告案の方向について

第７回（１０月上旬）

テーマ１　平成21年度中間報告案について